

2021年 8月 5日

報道関係者各位

湘南ヘルスイノベーションパーク

湘南アイパークの施設において、100%再生可能エネルギー電力の購入を開始

湘南ヘルスイノベーションパーク(以下、「湘南アイパーク」)は、2021年8月1日より、湘南アイパークの施設において、東京電力エナジーパートナー株式会社から購入する全電力を、100%再生可能エネルギー由来の非FIT非化石証書付電力^{*1}に切り替えましたのでお知らせします。

購入する電力を100%再生可能エネルギー由来の非FIT非化石証書付電力へ切り替えることにより、当施設から排出される1年間の温室効果ガスを約52.4%^{*2}、2.8万トン削減^{*3}することを見込んでいます。これは約200万本の杉の木が1年間で吸収するCO₂の量に相当します^{*4}。当施設では、2011年の竣工以来、最先端の環境配慮技術を導入していますが、今回の電力切り替えにより、さらに環境負担の低減に努めてまいります。

湘南アイパークのジェネラルマネジャー、藤本利夫は次のように述べています。

「湘南アイパークは、最先端の環境配慮技術を導入した研究開発施設です。また、欧米諸国のライフサイエンスエコシステムとも接点のあるオープンイノベーション拠点として、日本政府が発表した2050年カーボンニュートラル宣言、およびパリ協定などの国際的基本方針にも寄り添い、引き続き脱炭素社会の実現に寄与する取り組みを続けてまいります。」

【CO₂削減に対する湘南ヘルスイノベーションパークの取り組み】

当施設は、最先端の省エネ技術を導入した設計として、自然光を最大限利用し、一部太陽光発電による電力消費の削減、ヘッダー空調方式などの採用によりエネルギーロスを極力抑え、省エネ、省CO₂に配慮しています。CASBEE Aランクを達成し、国交省の省CO₂推進モデルプロジェクトに選ばれました。また、LEDライトの設置などの日常的な省エネ活動や、省エネ性能の高い設備への更新など、継続的に環境負荷の低減に取り組んでいます。

【環境保全に対する三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社の取り組み】

湘南アイパークの資産運用会社である三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社は、「環境憲章」を制定し、環境面における理念と行動指針を定めています。事業活動を通じて持続可能な社会の実現を目指します。詳しくは[こちら](#)よりご覧ください。

*1 二酸化炭素(CO₂)を排出しない電力の環境価値を取引する非化石証書

*2 2019 年度実績値における比率

*3 2021 年 8 月～2022 年 7 月の削減量計画値を示す(2019 年度 CO₂ 排出係数を用いて算出)

*4 杉の木換算(年間吸収量)平均 14 k g/本(「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」環境庁／林野庁)

湘南ヘルスイノベーションパーク(湘南アイパーク)について

湘南アイパークは、2018年4月に設立された製薬企業発のサイエンスパークです。幅広い業種や規模の産官学が結集し、ヘルスイノベーションを加速する場となることを目指しています。製薬企業のみならず、次世代医療、AI、ベンチャーキャピタル、行政など120社以上、約2200人(2021年8月現在)の企業・団体がエコシステムを形成しています。

<https://www.shonan-health-innovation-park.com/>

湘南アイパーク最新の入居/メンバー企業・団体は[こちら](#)

湘南アイパーク公式 SNS > [YouTube](#) / [Facebook](#) / [Twitter](#) / [LinkedIn](#)

本プレスリリースについてのお問い合わせは下記までご連絡ください。

湘南ヘルスイノベーションパーク コミュニケーション

担当：滝澤、日比野

Mail : smb.iParkcommunication@takeda.com

広報窓口：株式会社コスモ・ピーアール内

担当：下川

TEL : 03-5561-2915

Mail : ipark@cosmopr.co.jp